

○ 平成21年度有機農業総合支援対策事業

地区	事業実施主体名	事業費	うち国費	総合評価	事業概要	総合所見	主な成果目標 (下段:主な実績)	成果目標の達成状況	計画に則した取組状況	予算の適正執行
1	全国 【参入促進事業】 特定非営利活動法人有機農業技術会議	26,931,189	26,480,000	B	有機農業に取り組むことを希望する者の有機農業への参入を促進するため、全国各地の有機農業者、有機農業の推進に取り組む民間団体等と連携して次の取組を行うものとする。 ①参入促進検討会議の開催 ②有機農業の参入希望者を対象とした相談窓口の開設 ③有機農業の研修受入先その他必要な情報の提供 ④有機農業への参入希望者に対し、必要な情報提供を行うポータルサイトの開設(データベースの整備を含む。) ⑤有機農業者・有機農業の推進に取り組む民間団体等の関係者が参画する相談会等の開催 ⑥地域における有機農業への参入を促進するための活動の支援 ⑦その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね、計画どおり事業が実施されており、就農相談会及び講習会の参加者についても計画を上回り、おおむね順調に実施された。	-	新・農業者フェアでの相談ブースについては、全国8ヶ所、計228名の相談に応じ、民間団体が参加する相談会・交流会は9ヶ所、495人の参加と、順調な進捗が見られた。	全国での相談会や相談窓口の設置、研修情報の整備は、おおむね計画に即して取組が実施された。	予算執行についても適切に行われ、計画に掲げた取組がおおむね順調に実施された。
2	全国 【普及啓発事業】 特定非営利活動法人全国有機農業推進協議会	37,057,794	37,057,794	B	有機農業が化学肥料や農薬を使用しないこと等を基本とし、自然循環機能の増進、環境負荷の低減、生物多様性の保全等に効果を発揮する取組であること、また、こうした有機農業を生産、流通及び販売の各側面で支える有機農業者その他の関係者の取組を実需者、消費者、流通・販売事業者、学校関係者等(以下「実需者等」という。)に広く発信するとともに、実需者等との間で意見や情報の交換を行うことを通じて、実需者等の有機農業に対する理解及び関心を増進するため、次の取組を行うものとする。 ①普及啓発検討会議の開催 ②実需者等を対象とする有機農業施策説明会(地方ブロック単位)の開催 ③実需者等を対象とするメディアを活用した周知活動 ④その他この事業の目的を達成するために必要な取組	おおむね、計画どおり事業が実施されており、施策説明会の開催箇所数及び参加者数についても計画を上回り、おおむね、順調に実施された。	-	施策説明会は、啓発効果の高い少人数のセミナー方式や啓発効果は低いものの、多くの参加者が得られるフェスティバル方式等多様な手法により実施され、参加者数も計画を上回る23,840人となっており、おおむね順調に進捗した。	協議委員や開催時期の変更、徳島における施策説明会の未実施はあったものの、おおむね計画に即して各取組が実施された。	適切な資金管理を行うため、会計担当者のチェックが強化されており、施策説明会の参加者数については、2,400人の計画に対し、フェスティバル形式による実施が行われたことから23,840人の参加が得られた。
3	全国 【調査事業】 特定非営利活動法人日本有機農業研究会	7,396,830	7,224,000	B	消費者の有機農業に対する理解と関心の程度並びに有機農業に必要な種苗等の生産・流通及び利用の状況等を把握するため、次の取組を行うものとする。 ①調査検討会議の開催 ②調査の実施 ③調査結果の公表	おおむね、計画どおり事業が実施されており、調査項目の検討から調査票の回収、取りまとめまで順調に調査が実施された。	-	消費者調査については、消費者団体等の「提携」活動の事前調査等を実施したこともあり、101団体、251個人(回収率38%、25%)から調査票が回収され、調査結果の取りまとめが行われた。また、種苗調査についても255の調査票の回収(回収率44%)、調査取りまとめが実施された。	アンケート項目を検討する作業部会の開催等は、おおむね計画に即して取組が実施された。	予算執行についても適切に行われ、事業計画に掲げた取組がおおむね順調に実施された。
4	全国 【有機農業等指導推進事業】 財団法人日本農業研究所	51,594,000	51,594,000	B	有機農業に関する技術の確立を図るとともに、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進するため、次の取組を行うものとする。 ①有機農業に関する技術の評価検討委員会の開催 ②有機農業に関する技術(農産物の品質への影響を含む。)の実証試験及び調査の実施 ③有機農業等の環境保全型農業を推進するための全国推進会議の開催、優良な取組の顕彰及び技術情報の提供等	おおむね、計画どおり事業が実施されており、有機農家の調査に実績のある委託先との連携等により、円滑に事業が進められ、おおむね順調な進捗となった。	-	事業計画に基づき、有機農家の調査に実績のある委託先と連携しながら300件のアンケート調査や27件の実証試験を実施し、事業成果を事業実施主体のHPで広く紹介され、おおむね順調な進捗となった。	一部のほ場における実証調査が計画に比べ後ろ倒しとなったが、おおむね計画に即して取組が実施された。	予算の執行についても会計担当において詳細な支出明細が作成され、適切に管理された。